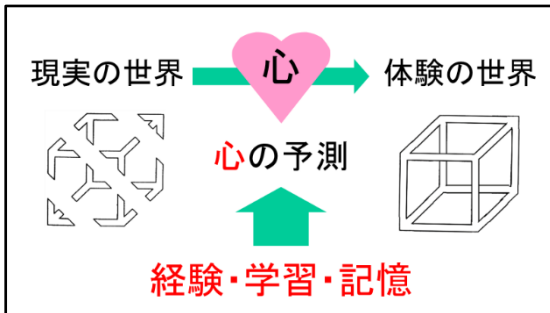


2021年度文系チャレンジ講座（第4回）を実施しました

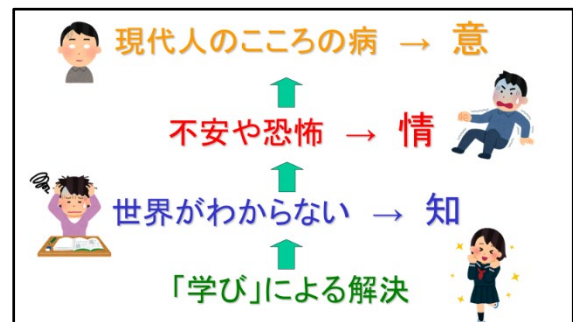
9月15日（水）に教育学部の藤田 敦先生を講師に迎え、「わかる心、学ぶ心の心理学～教育心理学への招待～」というテーマで、文系チャレンジ講座の第4回を実施しました。初めてZOOM配信して行いました。中津南、国東、別府翔青、大分雄城台、大分西、大分鶴崎、大分商業、臼杵、安心院、三重総合、日田、竹田の12校368名が受講しました。



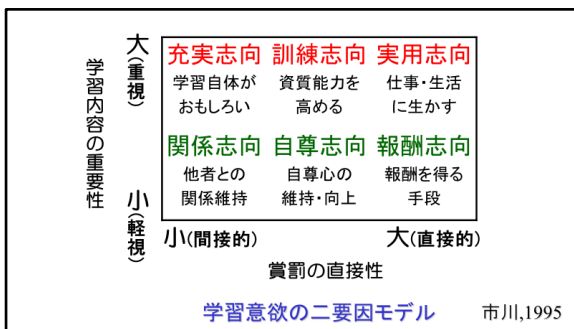
今回の講師である教育心理学が専門の藤田先生は、まず具体的に、見えているもの、見えていないものを提示したり、雑音で聞き取れない音を心で作りに出す音でつなげたりすることを体験させました。生徒は経験・学習・記憶によって心の予測をすることで心が何を学んできたのかによって世界が違って見え



ることが実感できました。心の働きには、知（知性、感性、記憶等）情（感情、愛情、情熱等）意（意欲、欲求、希望等）があり、学び方・教え方を科学的に探究する学問が教育心理学であると説明されました。そして生徒に対して「あなたが勉強する目的は？」と投げかけ6つの学び方について分かりやすく説明されました。「関係志向・自尊志向・報酬志向」の学び方は失敗すると意



欲が低下し、「充実志向・訓練志向・実用志向」の学び方は失敗に耐える柔軟性ができるなど、これからの勉強方法について見直す機会を与えていただきました。最後に知識をつなげる学習の必要性について5円玉等を提示して、知識の本当の意味や応用力の高まりを教えてくださいました。説明講義後のアンケート調査は、「総合的に判断して授業がよかった」（100%「そう思う」と「どちらかと



いえばそう思う」の合計。以下同じ)、「わかりやすかった」(98%)、「受講生は授業に意欲的に取り組んでいた」(99%)という結果でした。遠隔配信については、「音声はよく聞こえた」(96%)、「映像はよく見えた」(99%)という結果でした。生徒は「学ぶということが大切であると改めて感じたので、知識を繋げて学んでいきたいと思った。」等の感想があり、貴重な体験になりました。

